

---

---

心理的支援を行うための  
事例：「アセスメント道場」 2022年

---

道場なんて聞くと、皆さん、後ずさりしたい気持ちになるかもしれませんね。この勉強会では事例と関わるうえでは避けられない「アセスメント」を、毎回繰り返し練習することに取り組みます。私たち心理職の仕事は、どんなに情報が少なくても、会う回数が限られていたとしても、専門的なアセスメント／見立てのもとに、専門家としての支援を行うことを求められます。通常の基本情報に加えて、目の前にいるクライアントとの関わりの、何を見立てのための情報として用いるのかを訓練しましょう。アセスメントに十分な時間を費やせない立場で仕事をしている方にも、ぜひ参加してほしい勉強会です。

2022年6月  
ファシリテーター 堀 恵子（こころのげんき株式会社）

---

## 実施内容

---

ファシリテーター：堀 恵子（臨床心理士、公認心理師、精神分析学会認定精神分析的心理療法士）

2022年7月～2023年3月 ZOOM を使いますので、自宅で受講できます。

全8回 第3木曜日 21時～22時半（2022年7月日～2023年3月17日）

回	日時	内容
第1回	7月21日	自己紹介、アセスメントに必要なことの共有
第2回	8月18日	事例報告と質問
第3回	9月15日	アセスメントの共有
第4回	10月20日	事例報告と質問
第5回	11月17日	アセスメントの共有
第6回	12月15日	事例報告と質問
第7回	1月19日	アセスメントの共有
第8回	2月16日	事例報告と質問
第9回	3月16日	アセスメントの共有

## 形式

---

参加者が事例を提示します。参加者は事例提供者にアセスメントに必要なところを質問します。次の回までに、参加者全員が、その事例についてのアセスメントを書面にして提出します。次の回に参加者のアセスメントをシェアし検討します。

## 参加条件および参加料金

---

参加条件：ここあプロジェクト 支援メンバー（臨床心理士・公認心理師）  
学習意欲のある方に参加していただきたく、7割以上参加を求めます。

料金：年間1万円

※本料金で「母子臨床の精神力動を読む」にも参加していただけます（1つでも2つでも参加料金は同じです）。

## 申込方法

---

メールのタイトルに「アセスメント道場：氏名」と書き、本文に、参加したい会の名称、氏名、所属、携帯電話番号、メールアドレスをご記入の上、メールにてお申し込みください。

申込先：ここあプロジェクト メール [kenshu@kokoaproject.com](mailto:kenshu@kokoaproject.com) FAX 058-295-6703  
定員：10名 先着順（継続参加者優先）

## 参考文献

---

以下の文献はクライン派精神分析に関するものですが、初心者にも読みやすく、ぜひご自分でも読んでいただきたいものです。ご参照ください。

『臨床現場に生かすクライン派精神分析』 岩崎学術出版社 I・ザルツバーガー・ウィッテンバーグ著  
平井正三監訳

『子どもの精神分析的な心理療法の基本』 誠信書房 鶴飼奈津子著  
タビストック 子どもの心と発達シリーズ『子どもを理解する<0-1歳>』『子どもを理解する<2-3歳>』『特別なニーズを持つ子どもを理解する』 岩崎学術出版 平井正三、武藤誠監訳

『こどものこころのアセスメント』 岩崎学術出版 M.ラスティン/E.カグリアータ編 木部則雄監訳

『現代クライン派入門』 岩崎学術出版 カタリーナ・ブロンスタイン編 福本修・平井正三監訳

『母子臨床の精神力動』 岩崎学術出版 ジョーン・ラファエル・レフ編 木部則雄監訳

『児童青年心理療法ハンドブック』 創元社 モニカ・ラニャード編著 平井正三他監訳